

# 誰もが見やすいウェブサイトの研究

## ◆問題点

◆袖ヶ浦市郷土博物館のウェブサイト⇒



情報化が進み小・中学校でもインターネットが使われるようになってきている。地域の文化や伝統などの事前学習に用いられるのは、地域の博物館のウェブサイト(以下サイトとする)やWikipediaなどのツールを使うのが一般的になっている。小・中学校でインターネットが使われることが多くなっている中、既存のサイトでは袖ヶ浦市郷土博物館が持つ魅力が十分に伝わりづらい。

事前調査として本校情報コミュニケーション科1~3年生の計113名に郷土博物館についてアンケートを行った。

1.郷土博物館を知っているか？  
また、行ったことがあるか？

	ある	ない	合計
知っている	18	11	29
知らない		84	84
			113

2.行った理由は？住まいはどこか？  
(1で行ったことがあると答えた人のみ)

学校	10 袖ヶ浦市：9 市原市：1
家族	5 袖ヶ浦市：2 市原市：2 木更津市：1
友達	2 袖ヶ浦市：1 木更津市：1
習い事	1 袖ヶ浦市：1

## ◆解決策

我々が利用しやすいものでも、人によっては情報が伝わりづらい場合や、利用しにくい現状がある。色やレイアウトなどの観点から、研究を進めていこうと考えた。そこで、今まで我々が本校で学んだ事を最大限に生かし、高校生目線で考えた新しいサイトを作成することにした。